

三里

校区通学路安全対策 ワークショップ



第1回
ワーク
ショップを
開催 (7/26)



里校区で第1回通学路安全対策ワークショップを開催

第1回通学路安全対策ワークショップ

令和6年7月26日（金）の午後6時30分より、三里公民館において第1回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、PTAや交通安全協会、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただき、ワークショップが円滑に進行できました。

「危険箇所の見える」化地図

車両走行データ、交通事故統計データ、
事故発生リスク評価を重ね合わせた
「危険箇所の見える化」地図をご覧ください
様々な立場の参加者の皆さまから、
通学路の危険箇所について積極的に発言いただき
活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、
様々なハード・ソフト対策の事例を
参考に具体的な対策案を検討して
いただきました。

▲ Bテーブルでの話し合い



▲ Cテーブルでの話し合い

通学路安全対策ワークショップの様子



説明会

6/7に
ワークショップ
の事前の説明会
を開催
しました。



雰囲気

チームワークがよく
充実した
ワークショップと
なりました。



意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。



DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進

共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



こうつうあんぜん 交通安全ニュース

こうつうじこ 交通事故に気を付けてね！

みなさんが交通事故に遭い、怪我をしないために4つのことを
やくそく
約束してくださいね。

①道路や駐 車 場 など、 車 がたくさん走る場所では絶対に飛び出さない！

② 車 がたくさん走る道路では、信号がある横断歩道を渡る！

③道路を渡る前には、しっかりと右・左・右を確認する！

④自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶる！



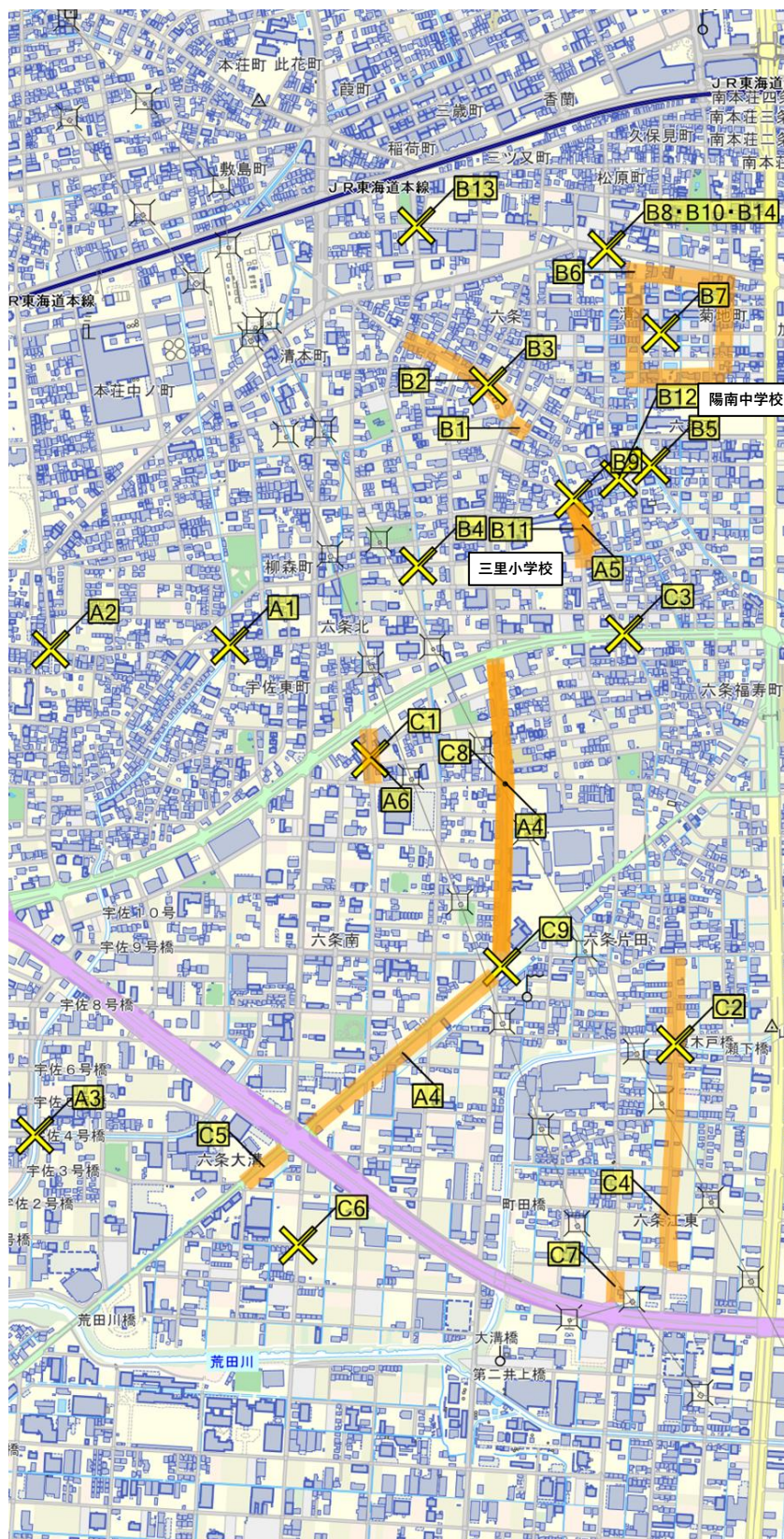
やくそく
約束だよ！





ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（三里校区）

A～Cグループで挙げられた危険箇所



箇所	危険要因
A1	横断歩道がなく危険。
A2	見通しの悪い交差点。
A3	変則交差点。東進車が左折なのか直進（水路を挟んで北側または南側）なのか、動きがわからず危険。
A4	2つの区間に横断歩道が一つもない。
A5	21号線への抜け道。道路が狭く渋滞する。
A6	水路のガードレールを児童が飛び越えることがある。
B1	車が多いうえに、「一方通行」標識が見えにくい。
B2	下校時間、子どもに声をかける不審者あり。
B3	雨の日に車が通ると水をかけられる。
B4	南北の道が抜け道のため交通量が多く、交差点が危ない。
B5	交差点の優先がわからない。
B6	下校時間、不審者あり。
B7	出会い頭の事故が多い。
B8	道路が狭い。
B9	ポストコーンが壊れている。
B10	見通しが悪く、自転車・歩行者が見えない。
B11	子どもが多く、車がよく通るのに道路が狭く、待場も狭い。
B12	T字路でカーブミラーの位置が悪くて見えにくい。
B13	自転車と歩行者が見えにくい。
B14	歩道橋があるため、道路が狭い。
C1	雑草やカーブで見通しが悪い。
C2	橋から川に降りることができ、子どもが危ない。また、橋が狭い。
C3	歩道橋が雪が降ると危ない。
C4	通学路上の歩道の白線がない。
C5	旧21号線の歩道が狭い。
C6	交差点で止まらない自転車が多い。
C7	道路が狭く、危ない。
C8	車で通る際、通学路かわかりにくい。
C9	北進車、信号無視する車が多い。

次回ワークショップでは、上記の中から**優先順位**をご検討いただき、**対策実施箇所**を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課

☎(058)214-2191